

EU ETS: 完全無欠な制度でないことはEU自身も承知

- EU ETSの意義を、パイロット・フェーズ
(2005年-2007年)の数字や割当方法だけで判断するのは拙速で意味なし (最初から完全無欠な制度などありえない)
- EU ETSの次のフェーズや他のETSは、EU ETSパイロット・フェーズの長所と短所を学んで効率も効果も改善

1. 早急かつ大幅な総量削減（規制）の必要性
2. 現行のC&Tの評価
- 3. C&Tと自主行動計画との比較**
4. まとめ